










使用上の注意事項

お守りください。
お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。









-  気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
-  必ず実行していただく「強制」の内容です。
-  行ってはいけない「禁止」の内容です。

通常使用時

本機は、万が一の災害に備え常に18リットルまたは36リットルの飲料水を貯水しておく装置です。貯水は日常生活で水を使用することにより、新しい水に入れ替わる仕組みになっています。通常は特別な操作は必要ありませんが、以下の事項にご注意ください。

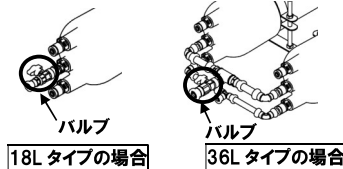
-  本製品が設置される場所によっては、備蓄水の水温が上昇(あるいは降下)することがあります。しばらく使用しても水温が安定しない場合は、弊社までご連絡ください。
-  4日間以上、水を使用しない場合は、貯水の水質が低下している恐れがあります。使用を再開する際は、相当水量を飲用以外でご使用ください。(18Lタイプの場合、概ね80リットル。36Lタイプの場合、概ね200リットル。)
-  水質検査を実施される場合は、原則、水道局の検査方法に従うと共に、本製品を設置している旨を検査員に伝えてください。(使用中であっても30リットル程度の水を流出させてから水質検査をするのが一般的です。)
-  ご使用中に水の異臭や味の変化など、異常を感じた場合は使用を直ちに中止し、弊社までご連絡ください。
-  加圧用コンセントには逆止弁がついていないので、使用しないときは必ずバルブを閉めてください。バルブを閉めないで貯めてるゾー内に洗濯水が逆流して衛生性が失われる可能性があります。
-  貯めてるゾーを凍結させないでください。

災害等断水時

-  断水後4日間以上経過した貯水を飲用する場合は、沸騰させてからご使用ください。
-  専用ホースを接続する前には必ず貯めてるゾーに接続した給水栓を開けて管内圧力を開放してください。圧力が残ったまま専用ホースを接続すると水が逆流して水が流出する恐れがあります。
-  ポンプまたは専用ホースを取り外す前には必ず非常兼用給水栓を開けて水が止まることを確認してください。圧力が残ったままポンプまたは専用ホースを外すとホースが勢いよく外れて、思わぬ怪我をする恐れがあります。
-  使用後は必ず加圧用コンセントのバルブを閉めて、専用ホースとフットポンプを取り外してください。給水が復旧した際に多量の水が流出する恐れがあります。
-  非常兼用給水栓は開けたままにしないでください。給水が復旧した場合に多量の水が流出する恐れがあります。
-  非常兼用以外の給水栓は閉めてください。加圧取り出しができません。また、給水が復旧した場合に多量の水が流出する恐れがあります。
-  通水再開時、勢いよく水がでることがありますので注意してください。
-  通水再開時、各水栓から空気がでる音(ポコポコ音)の発生や、水の出が不安定な状態になることがありますが、しばらくすると正常な状態に戻ります。故障ではありませんので注意してください。

本体への給水を停止する場合

元栓を開めるか、貯めてるゾーの1次側のバルブを開めてください。



株式会社クボタケミックス ホームページアドレス <https://www.kubota-chemix.co.jp>

本社 ☎661-8567 兵庫県尼崎市浜1丁目1番1号 ☎(06)6470-5970 (ダイヤルイン)
東京本社 ☎104-8307 東京都中央区京橋2丁目1番3号 京橋トラストタワー ☎(03)3245-3085 (ダイヤルイン)

本資料に掲載の内容は、製品改良のため予告なく変更することがあります。

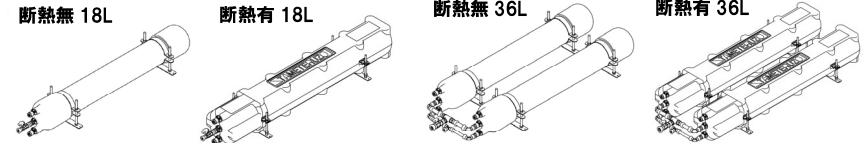
工事店様へ。この説明書は保守のため、お客様へ必ずお渡しください。

取扱説明書

貯水機能付防災ヘッダー 貯めてるゾー(床下設置)

株式会社クボタケミックス

この度は、クボタケミックス貯水機能付防災ヘッダー「貯めてるゾー(床下設置)」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくために、この取扱説明書を一読の上、いつでも見られる様に大切に保管してください。



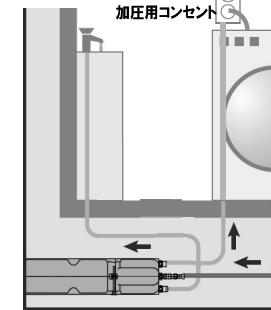
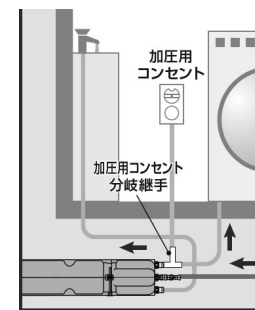
【工事店様へのお願い】

お客様にお引き渡しの前下記事項について記号に○をつけるか、ご記入をお願いいたします。

- ① 備蓄水を取り出す水栓の場所… a) 洗面 b) キッチン c) その他水栓()
- ② 設置してある貯めてるゾーの備蓄水の量… a) 18L b) 36L
- ③ 加圧用コンセントの設置場所

A. 加圧用コンセントを独立して設置

B. 洗濯水栓と兼用

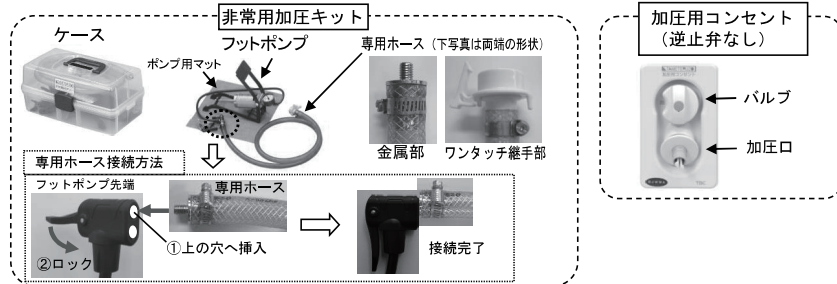


【お客様へのお願い】

非常用加圧キット(別売)の保管場所を右の欄にご記入ください。…()

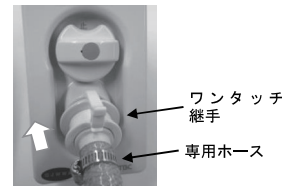
備蓄水の取り出しの準備

- ①非常用加圧キット(別売)を用意します。
- ②ケースからフットポンプと専用ホースを取り出し、床の上に敷いたポンプ用マットの上にフットポンプを乗せます。
- ③専用ホースの金属部をフットポンプのホース先端の2つあるうちの上の穴に差し込み、ロックします。
- ④加圧用コンセント*の場所と、備蓄水を取り出す水栓(非常兼用水栓)を確認します。
※、加圧用コンセントは洗濯水栓と兼用している場合と加圧用コンセントが独立して(壁面等に)設置してある場合があります。
- ⑤備蓄水を受ける容器を準備します。

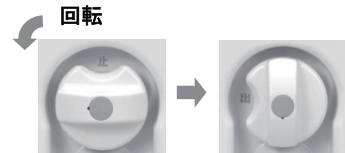


備蓄水の取り出し方法(A. 加圧用コンセントが独立して設置してある場合)

- ①非常兼用水栓以外の水栓をすべて閉じてから、非常兼用水栓を開け、管内に残った圧力で備蓄水を取り出し、容器に入れます。
- ②加圧用コンセントに専用ホースのワンタッチ継手を接続します。
(ワンタッチ継手が奥まで確実に入って、ロックされていることをご確認ください。)



- ③加圧用コンセントのバルブを左に回転させ「止」から「出」にします。

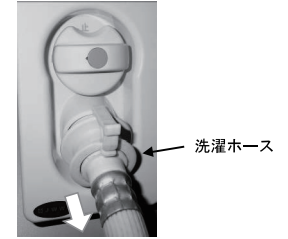


- ④フットポンプを足で踏み加圧して、備蓄水を取り出します。

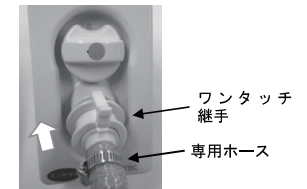


備蓄水の取り出し方法(B. 加圧用コンセントと洗濯水栓を兼用している場合)

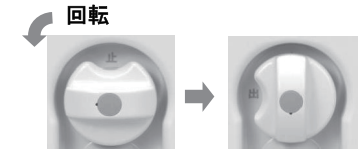
- ①非常兼用水栓以外の水栓をすべて閉じてから、非常兼用水栓を開け、管内に残った圧力で備蓄水を取り出し、容器に入れます。
- ②洗濯水栓兼用加圧用コンセントから洗濯ホースを取り外します。
(洗濯ホース内の水が垂れる恐れがありますので排水受け等を準備してください。)



- ③加圧用コンセントに専用ホースのワンタッチ継手を接続します。
(ワンタッチ継手が奥まで確実に入って、ロックされていることをご確認ください。)



- ④加圧用コンセントのバルブを左に回転させ「止」から「出」にします。



- ⑤フットポンプを足で踏み加圧して、備蓄水を取り出します。

